ELPA

ラジオ付カセットレコーダー

取扱説明書 **CTR-201**

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、大切に保管し、必要な時にお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください

電気製品は正しく取り扱うことで安全にご使用いただけます。誤った使い方はお使いになる人や他の人への危害、財産への損害につながる可能性があります。このような事故を未然に防止する為、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を表示します。

注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

⚠ 警告

本機について

分解・改造しない
機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

幼児やペット等に誤って触らせない
やけどや大けが、火災の原因になることがあります。

本体内部に水や異物を入れない
機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

乗り物を運転中は、イヤホンを使用しない
周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

電池について

電池は誤った使い方をしない
- ・火中にいれない
- ・ショートされたり、分解、過熱しない
- ・電池は充電しない
- ・指定された種類以外の電池は使わない
- ・⊕と⊖を逆に入れない
- ・金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない
- ・使い切った場合や、長期間使用しない場合は、本体から取り出しておく
- ・新旧の電池、種類の違う電池を混ぜて使わない
- ・液もれした電池は使わない
- ・被覆のはがれた電池は使わない
- ・乳幼児の手の届くところに置かない

ACアダプター(別売)について

ACアダプターは指定品を、交流(AC100V)で使う
指定外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因になります。
プラグは根元まで確実に差し込んでください。

プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布で拭いてください。
長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

⚠ 注意

本機について

イヤホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する
そのまま使用すると、炎症やかぶれ等の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない
機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
夏季の車中や直射日光のあたるところ、暖房器具の近くでは特にご注意ください。

磁気の影響を受けやすいものを近づけない
スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計等が正しく働かなくなることがあります。

音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えます。

不安定な場所に置かない
振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台等の上、傾いた所等不安定な場所に置くと、落下の恐れがあり、故障の原因になります。

本体をベンジン、シンナー等でふかない
変形、変色の原因となります。

電池について

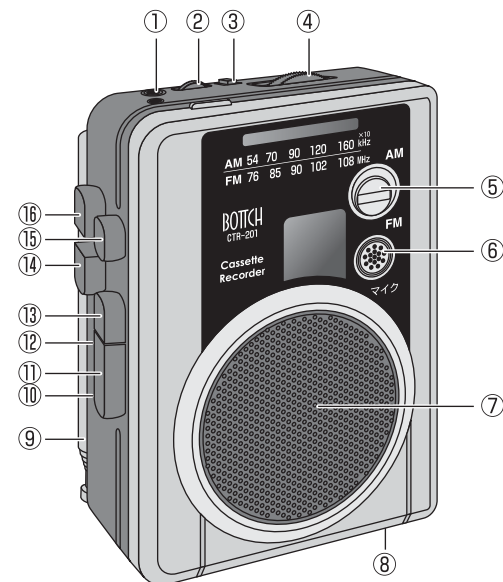
電池の液がもれた時は素手で液をさわらない
液が身体や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に炎症やけがの症状がある時には医師に相談してください。
電池内部の液が目に入った時は、こすらずすぐにきれいな水で洗い、ただちに医師に相談してください。

火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中等、高温になる場所で使用、保管、放置しない

電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えない

電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしない

電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください

各部の名称

①イヤホン端子	⑨FMロッドアンテナ
②音量つまみ	⑩再生反転ボタン
③操作切換スイッチ	⑪再生ボタン
④選局つまみ	⑫リバース切換スイッチ
⑤バンド切換スイッチ	⑬録音ボタン
⑥内蔵マイク	⑭早送りボタン
⑦スピーカー	⑮停止ボタン
⑧DC IN 3V端子	⑯巻戻しボタン

付属品

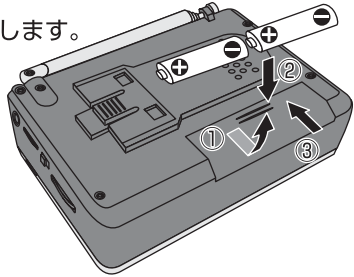
取扱説明書×１、両耳イヤホン×１

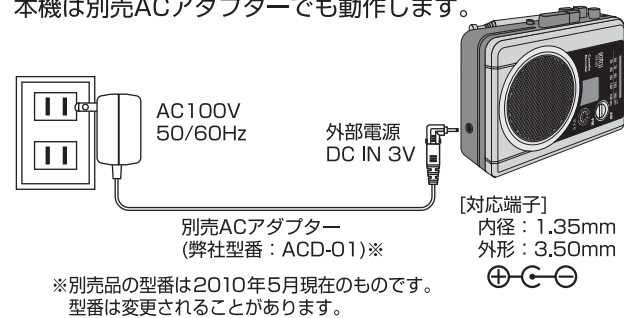
主な仕様

トラック方式	モノラル
録音方式	DCバイアス
消去方式	マグネット消去
受信周波数	FM 76〜108MHz / AM 530〜1600kHz
スピーカー	口径45mm 8Ω
最大出力	500mW
マイク	内蔵マイク
端子	DC3V入力端子 / イヤホン端子
電源	DC3V(単三形乾電池×2本使用)
外形寸法	85(幅)×120(高さ)×38(厚さ)mm
質量	約250g（イヤホン、電池を除く）

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

電源を準備する

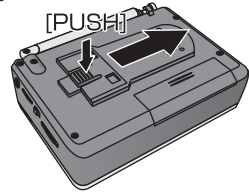
①本体裏面の電池カバーを矢印の方向にはずします。
②単三形乾電池2本(別売)を本体の⊕⊖の表示に従い正しく入れます。
③電池カバーを元に戻します。

電池交換時期の目安
・音がひずんだり、小さくなったとき
・テープの再生速度が遅くなったとき

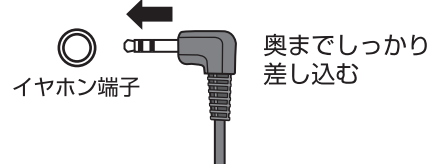
■別売ACアダプターで使用する場合
本機は別売ACアダプターでも動作します。

※別売品の型番は2010年5月現在のものです。
型番は変更されることがあります。

ベルトクリップの取付方法

[取り外し]
①ベルトクリップ中央の[PUSH]を押しながら、矢印の方向へスライドさせます。

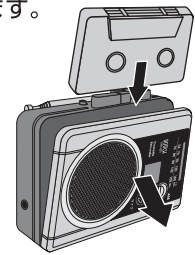
[PUSH]

[取り付け]
②ベルトクリップのツメを本体の溝に差し込んでから矢印の逆方向へスライドさせます。

イヤホンの接続

プラグタイプ：3.5mmステレオミニ

イヤホンを接続するとスピーカーからの音声は出力されません。
音声はモノラルです。ステレオイヤホンを接続した場合も両耳でモノラル音声が再生されます。

※モノラルイヤホンはご使用になれません。
※再生中に接続するときは、音量を下げてください。
※録音時にハウリング(ピーという音)が起きたら、イヤホンを内蔵マイクから離すか、音量を下げてください。

カセットの操作

①操作切換スイッチを「テープ」の位置にします。
②カセット部の開閉カバーを手前に開け、カセットテープのたるみを取ってから、テープが見える面を上にして入れます。

テープが見える方を上に

カバーの内側に沿うように
テープを入れます。

※ノーマルポジションテープをお使いください。
※テープのたるみは鉛筆等で巻き取ってください。
たるんだまま使用すると、テープが機器に巻き込まれて故障の原因となったり、大切なテープを痛める場合があります。
③リバース切換スイッチで再生モードを選びます。

リバースON ：繰り返し再生し続けます
リバースOFF：両面再生後、停止します

④再生ボタンを押して再生します。
⑤音量つまみをまわして音量を調整します。

[早送り・巻戻し・停止]
早送りボタンを押すと左リールに、巻戻しボタンを押すと右リールにそれぞれテープが巻かれます。
停止ボタンを押すと止まります。

[再生反転機能]
再生反転ボタンを押すと、自動的に裏面の再生に切り換ります。

[内蔵マイクによる録音]
①録音するカセットテープを入れます。
※テープのたるみは鉛筆等で巻き取ってください。
たるんだまま使用すると、テープが機器に巻き込まれて故障の原因となったり、大切なテープを痛める場合があります。
②録音ボタンを押して録音を開始します。
③停止ボタンで録音を停止します。
テープが終わるとオートストップ機能が働き、録音が自動停止します。(録音は片面ずつの操作になります。)
※新たに録音すると前に録音されたものが消去されますのでご注意ください。

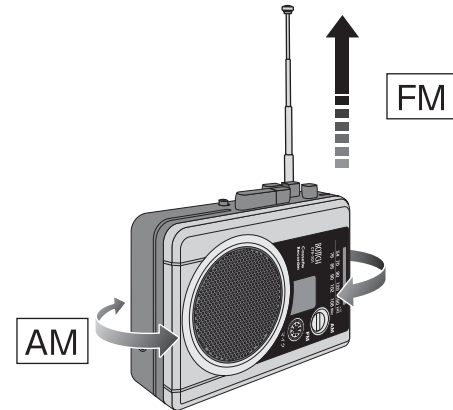
あなたが録音したものは、個人として楽しむ等の他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

※テープ操作中は、カセットカバーを開けないでください。
※録音レベルは自動的に設定されています。
録音中に[音量]を回しても、録音されるテープには影響しません。
※本機のスピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くには置かないでください。

■録音したテープを誤って消さないために
つめをドライバー等で折り、取り除いてください。
もう一度録音するにはテープ等を貼ってくだ さい。

ラジオの操作

①操作切換スイッチを「ラジオ」の位置にします。
②バンド切換スイッチでお好みのバンドを選びます。
③選局つまみをまわして、お好みの放送を選びます。
④音量つまみをまわして、音量を調整します。
⑤ラジオを消すときは、操作切換スイッチを「テープ」の位置にします。

[アンテナの調整]
FM：ロッドアンテナの長さを調整してください。
AM：本体内蔵のフェライトアンテナが働きます。
本機の向きを調整してください。

※建物や乗り物の中では電波が弱まり、受信しにくいことがあります。できるだけ窓際でお使いください。

[ラジオを録音する]
①上記の操作で録音する放送を選択します。
②録音するカセットテープを入れます。
※テープのたるみは鉛筆等で巻き取ってください。
たるんだまま使用すると、テープが機器に巻き込まれて故障の原因となったり、大切なテープを痛める場合があります。
③録音ボタンを押して録音を開始します。
④停止ボタンで録音を停止します。
テープが終わるとオートストップ機能が働き、録音が自動停止します。(録音は片面ずつの操作になります。)

お手入れ

本体が汚れた時は柔らかい布で乾拭きしてください。
汚れがひどい時は、中性洗剤を含ませた布で拭いてから乾拭きしてください。
※ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤、台所用洗剤や化学ぞうきんは使用しないでください。

[テープの音を良い音でお楽しみいただくために]
定期的に市販のクリーニングテープを使って、清掃されることをおすすめします。
※弊社ではクリーニングテープの取扱いはございません。

故障かな？と思ったら

まず、下記の点をご確認ください。
直らないときは、お買い上げの販売店へご相談ください。

動かない
・電池が消耗していませんか？
・電池の⊕⊖を逆に入れていませんか？

録音ボタンが押せない
・カセットテープのつめが折れていませんか？

聞こえない/ジャリッ！と音がする
・イヤホンで聴いているとき、プラグは奥まで入っていますか？
・イヤホンのプラグは汚れていませんか？
・スピーカーで聴くときに、イヤホンが接続されたままになっていませんか？
・音量が最小になっていませんか？

雑音が入る
・イヤホンで聴いているとき、プラグは奥まで入っていますか？
・イヤホンのプラグは汚れていませんか？
・ラジオのアンテナ調整をしていますか？